

社説 免稅の實を行ふ可し

政府は新規の増税を一切止めにして大に酒税に取ると同時に一方に於ては須らく細々の苛税を免除す可きものなり收稅も亦自から收略の事にして世間の人々に投じ反對の苦情を惹起さずして總て目的を達せんとなれば單に増税を云々せかして大に免稅を唱ふ可きのみ即ち酒税に増すは苛細の税目を免除するが爲めなりとして總ての地方税の中には免除す可きものにして尾らず果して如何なる税目を廢す可きやと云ふに我輩の所見を以てすれば凡そ人民の勞力は課するの税目は如何なる種類に論なく一切免除せんと欲するものなり例へば人力車税、舟車税を始めとして大工、左官、漁夫、獵師より役者、藝娼妓の税の如き孰れも効力に課するものに外ならず又彼の行商もしくは田舎の掛茶屋に餓菓子類を賣るものゝ如き是又れ無資力の小民が努力に衣食するものなり假令ひ一地方の施設に關するものとは云へ其費用を最下等の勞力者にまで負擔せしむるが如き國政の不備裁によそあれば凡そ此種の税目は名稱の如何に拘はらず一切免除す可きものなり斯くて免稅を廃行するときは其結果として地方の收入は自から減ざるを得ずとも其減額は頗る一方に増税して中央政府より補助す可きのみ又彼の監獄費、國庫支辨の如き固より實行す可きものなきに非ず其理由を開くに至る今の方の監獄は府縣の監督の下に在るが爲めに其注意も自から行届けども若しも國庫の支辨に移すときは中央政府の監督は府縣の如く密なるを得ずして不始末を見るに至るの掛念ありと云ふに外ならず蓋し表面に反対の説を爲すものなきに非ず其理由を開くに至るの一事に妨げられて遂に實行を見るに至る至らざる次第なりに昨今或は經費以外に反対の説を爲すものなきに非ず其理由を開くに至るの理由なきに窮して殊更らに斯る解柄を設けたるものならんなれども此説の如きは恰も中央政府の無能力を表白するものと云はざるを得ず事實果して然らんには監獄監督の實さへも舉ぐるみど能はざる政府には地方政の監督をも託す可らず否な一國の政務を任するが如き最も危険にして片時も安心を得ざる次第なれども我輩の所見を以てすれば今のが如きの如きものならん其無能だ一笑す可きの如きなりと云ふと雖も監獄の監督を託して不妥心なるほき無能力のものと認むるを得ず畢竟かあるものならん其無能だ多く隨て其咎の如きに今のが如きの奇機を負するものは試れども此下等の庶民にして其數甚だ多く隨て其咎の如きも自から高からざると附す左れば今を

の苛税を除くことは實際の收入には格別の影響を見ずして一般の歓迎を得る。疑ふ可からず斯くて一方に於ては酒税増加の爲めに多少の苦情は免かれずとするも其苦情は單に一部の少數に止まるが故に一般多數の歓迎に壓せられて之を耳にするものはなかる可し即ち政府は恰も免稅の名を成しながら増稅の實を收む收稅略の最も妙なるものを云ふ可し且つ又增稅の決行に就ては實際に議會の形勢を視るふと第一にして現今の議員黨の向背を如何と云ふに目下の政界は恰も憲政黨の世の中にして天下の政黨間悉く憲政黨と云ふも不可なきが如し故に憲政黨内閣の發案とあれば議會の賛成は必ず疑ふ可らずと云ひながら實際は容易に然らずして却て疑なきを得ず抑め議員黨の最も掛念する所の者は選舉區民の人氣にして若も其利害に關する事柄ならんには議會に於ては如何に決するも其決議を守る能はずるの事情なきに非ず即ち或る問題は黨議に拘泥せずして自由問題と爲す可しなべの事例は珍しかざる所にして今の黨員黨は地方の利害に妙ならずと云へば心ならずも反對せざるを得ず彼等の常に苦しみ所なるに今度の増稅は單に増稅に非ず同時に免稅を行ふて大に地方の負擔を輕減するものなりとあれど地方の選舉區民は喜んで同意を表すると、然なるが故に議員の輩も後を顧みるの掛念なく安心して發案に賛成するを得べし即ち免稅政策は四方八方共に聞くるものにして議會の通過、疑惑ある可らず當局者たるものはよく此邊の事情を解して増免一擧以て實際の目的を達するの路なかる可らず我輩の勸告する所なり

及び衛生隊一中隊クリ
ート島に向けモールタ
を出發せり

○**栃木**　栃木九月十一日午後特報
晴天にして微風溫度は華氏の八十七度なり
○**柏崎**　越後柏崎九月十一日午前特報
快晴にて暑氣強く華氏九十度に昇れり

○大東法相

ノ隻の英國軍艦は六三
チア市の前面に泊し模
様に依りては砲撃をも
行ふべき準備を爲し居

○山形
山形九月十日午後特發
本日は曇天にして微風、温度は七十三度を示
せり稻作は先づ平年に比して五割増の見込
●舞鶴
舞鶴九月十一日午後特發
本日は晴天にして風なし米作は十分なり
●富山
富山九月十一日午後特發

○伊國兜漢換國
皇后を弑す

○高岡　高岡九月十一日午後晴
曇天にして静穩溫度は八十二度を示し天候總て無事なり

倫敦九月十一日ロイテル特發
伊太利國の兇漢ル・クニ
ニといへるもの去る
土曜日(十一)ビネヴァ

○大津 大正九年十一月一日午後
伏隣にて微風正午の温度は八十七度、稻作は
轉換にて平年より一割五分方增收の見込みなり
○桑名 桑名九月十一日午前特報

の街頭にて短剣を以て
奥地利國皇后エリサベ
ス陛下と弑せり尤も兎

物の後場止は十圓五十九錢なり
○岐阜 岐阜九月十一日午前特報
本日は晴天にして和風吹き無事平穏、溫度は
華氏八十一度なり
○山田 山田九月十一日午前特報

漢は既に就縛せり

晴天にて温度八十二度を示し作物の模様宜しき。津。 津九月十一日午後特報

本日は晴天、穏穩にして温度は華氏の八十六度なり
○神戸・神戸九月一日午後特報
早朝には曇り居りしも後晴れて西南の微風吹き暑氣強くして正午には九十度に昇れり要す

○金澤の二百二十日前日　　〔金國九月
十日午後四時半〕
天氣快晴溫度は七十五度にして稍々冷氣を帶
ふ農作の爲めには此上なき氣候なり

○名古屋の二百二十日前日

○宮津 宮津九月十一日午前特報
晴天平穏にして異状なし

○新潟 新潟九月十一日午前特報
本日は晴天、微風あるのみにて静穏なり

天氣半晴にて微風あり當縣管轄内尾張部の稻作は非常の上作なり

○宇都宮 宇都宮九月十一日午前特報
快晴にして風無く溫度は華氏八十二度を示せ
弘前 弘前九月十一日午前特報
雲天にして風無く天候靜穏なり

○大津の二百廿日前日
本日快晴にて北風吹き稻作に申分なる氣候にて正午の温度は八十二度なり明日の厄日は必定無事ならん

○福井 福井九月十一日午後特發
○盛岡 盛岡九月十一日午前特發
本日は晴天にして風無く暑氣強し
朝來半天にして風雨を催すべき様あり

○勝川丸の焼失
伊豫汽船會社第一肱川丸(百六十五噸)昨夜九時多度津に碇泊中ランプ取扱方の過失により火災を生じて船艤縫けながら沈没し燒死者三名わざなり

半晴にして風強し
○熱海 热海九月十一日午前特發
晴天にて平穏作物の模様宜し

大阪九月九日午後特製空氣船不速到來
本日大阪市長豫定會を開いたる結果住友吉左
衛門氏を推す事となり四名の交渉委員を選定
せり

（其ノ口向に發砲）
セ見受けたりと云ふ
彊界聯隊兵二百五十人